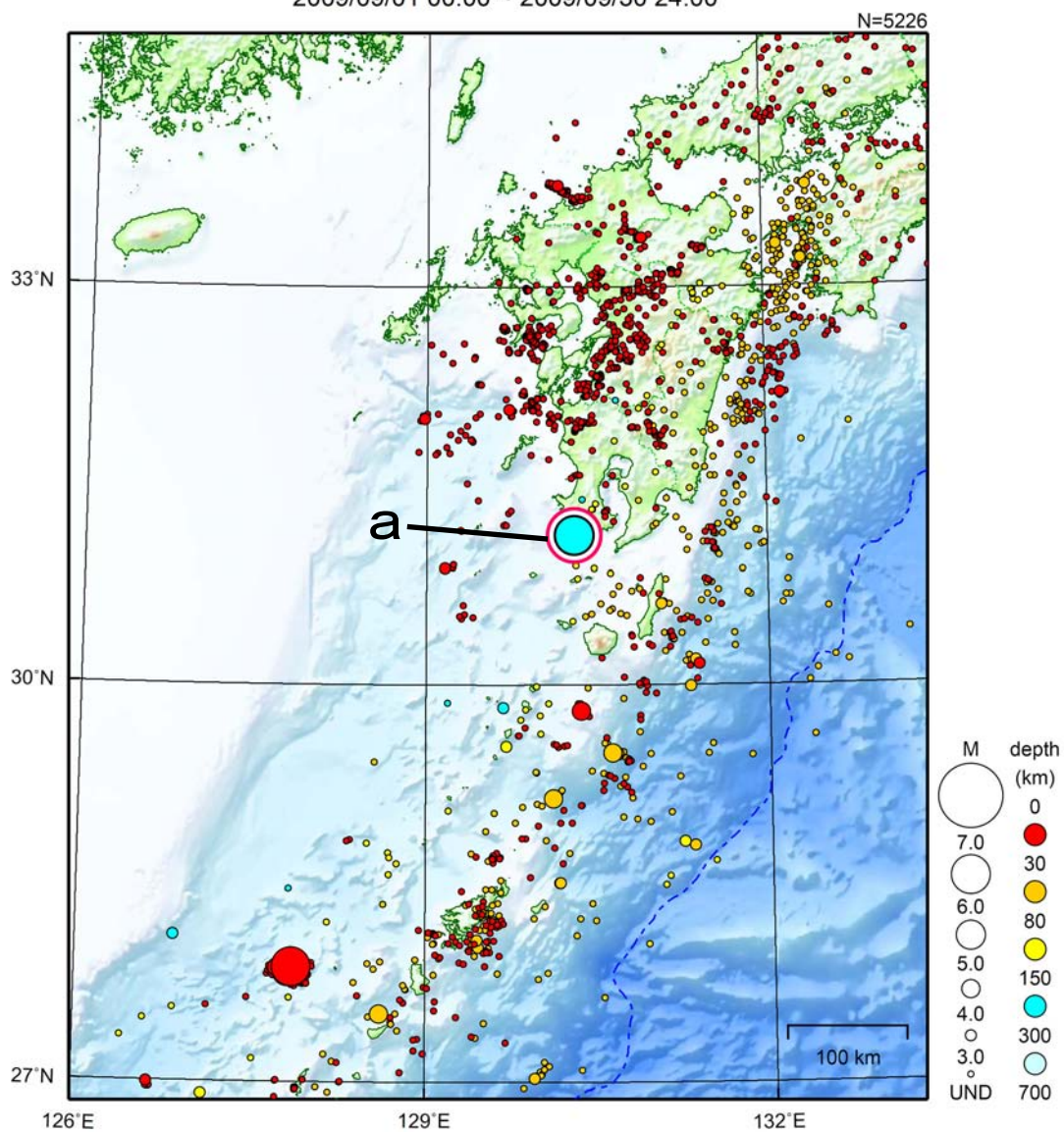


九州地方

2009/09/01 00:00 ~ 2009/09/30 24:00



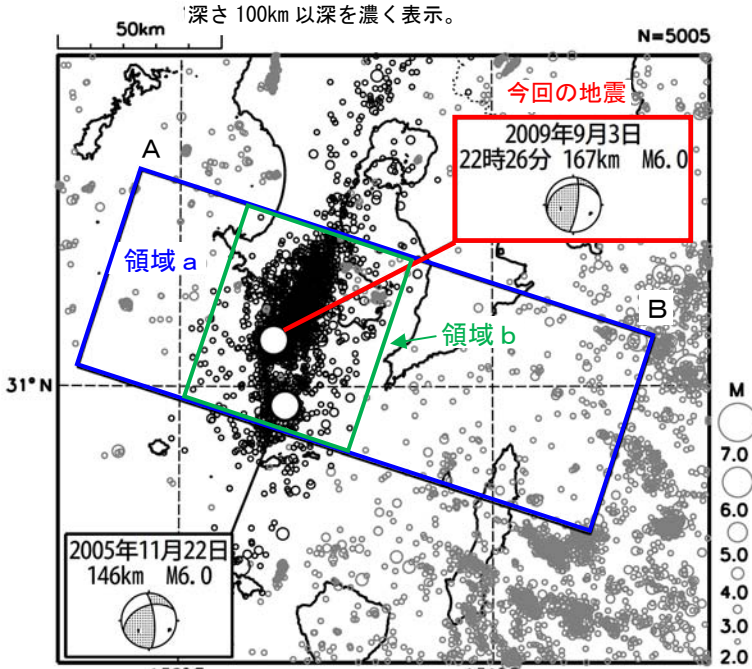
地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

a) 9月3日に薩摩半島西方沖で M6.0 の地震（最大震度4）が発生した。

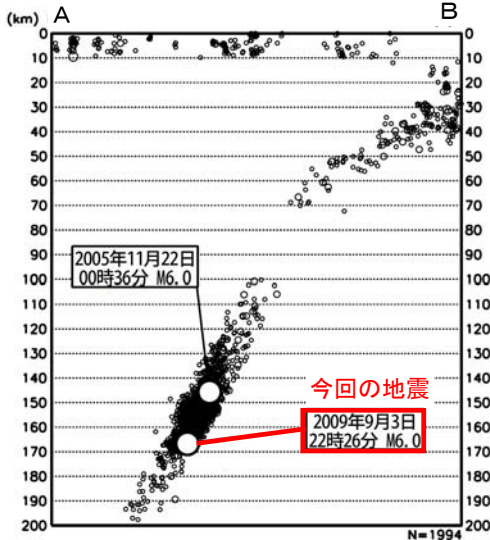
[上述の地震は M6.0 以上または最大震度4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度3 以上のいずれかに該当する地震。]

9月3日 薩摩半島西方沖の地震

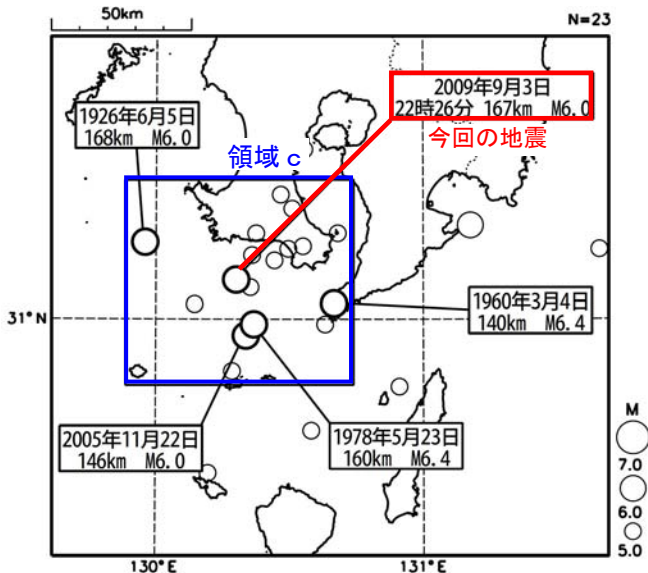
震央分布図 (1997年10月1日~2009年9月30日、
深さ0~200km、 $M \geq 2.0$)



領域a内の断面図 (A-B投影)



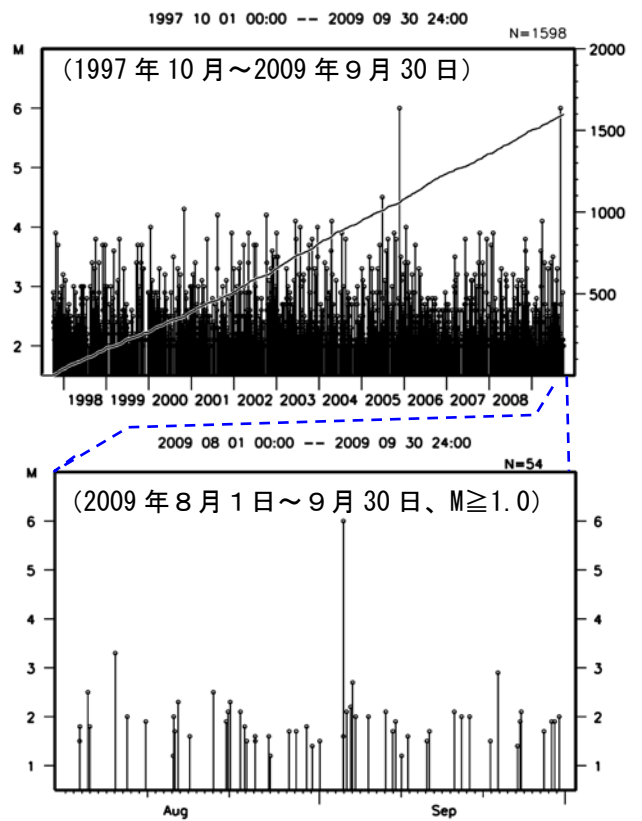
震央分布図 (1923年8月1日~2009年9月30日、
深さ100~200km、 $M \geq 5.0$)



2009年9月3日22時26分に薩摩半島西方沖の深さ167kmでM6.0の地震(最大震度4)が発生した。発震機構はフィリピン海プレートの沈み込む方向に張力軸を持つ型で、フィリピン海プレートの内部で発生した地震である。余震活動は低調であった。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)は、^浅深発地震の活動が活発な領域で、2005年11月22日にM6.0の地震(最大震度3)が発生している。

領域b内の地震活動経過図、回数積算図
(深さ100~200km、 $M \geq 2.0$)



1923年8月以降、今回の地震の震央周辺(領域c、深さ120~200km)ではM6.0以上の地震が5回発生している。

領域c内の地震活動経過図

